



ふんと通信

第58号
2008年6月15日発行
財団法人伊賀市文化都市協会

「衣・食・住 六月歳時記」

入梅、梅雨と聞くと、はじめしてうっとうしいと思いがちですが、五月晴れが続いたあとのひと休み、そして盛夏にかけてスタミナ作りで与えられたちょうど一服の時!!と考えると、これも、また楽しいものだと思いませんか?

なかなか片付けられなかった所など一斉に掃除してみたり、時間をかけて何かを作ってみたり。気がつけば一年の丁度半分が過ぎる時期でもありますね。暑い夏をのりきるために梅を上手に作ろうと腕まくりするのもこの季節。ポトポト落ちる雨に紫陽花の花はやっぱ美しい。お米もこの時期があつてこそ、山に貯えられた水は川に流れ、田んぼや畑にそそがれ大切な作物に命を与え、私達にも命を与えてくれる。

日本文化でもある「衣」は見た目にも涼しげな「白」を身につけ、シャツにはのりをシャキッ!!と効かせます。学生さんが冬服から夏服に着替えた時のあの爽快感は、何とも言えない清々しさを感じます。

「食」も大切なもので、重い感じの器から涼しげなガラス鉢などに変え、庭の緑のみじななどを添えて食卓を飾ってみるのも心むむではないでしょうか。

「住」は今風の建物ではない我が家にとつては、自然の風をどのように動かし涼しく生活できるかは最大のポイントであり、楽しみでもあります。障子や襖、絨毯をはずし、夏の葎戸、御簾、ラタン敷物などを用意し電気代節約のために頑張ります。

梅雨独特の空気の重みの中で、庭に水を打ち、たった一本のろうそくを玄関に置き、しばらく眺めていると風の動くのがわかります。ゆつたりとした気持ちに誘い込む不思議なろうそくの力を借りて、部屋の片隅に飾った露草などを見ていると「ああ、しあわせ」何と贅沢な...とささやかすぎる豊かさでつい微笑んでしまいます。梅雨も又楽し!!

(広報事業委員 松永啓子)

ふんと通信

BUNTO

チケット情報

劇団飛行船
スーパーマスクプレイミュージカル
「ちびまる子ちゃん」
7/12(土) 好評発売中
開場10:30 開演11:00
一般 2,500円
高校生以下 1,500円(当日500円増)
(全席指定)
ふるさと会館いが

島津亜矢コンサート
7/27(日) 好評発売中
①開場13:30 開演14:00
②開場17:30 開演18:00
一般 5,500円(当日500円増)
(全席指定)
伊賀市文化会館

HIROMI GO
CONCERT TOUR 2008
THE PLACE TO BE
9/7(日) 6/21(土) 発売
開場17:00 開演17:30
7,000円
(全席指定)
※市内4ホールで販売
※発売初日はお一人様2枚まで
伊賀市文化会館

桂 歌丸 独演会
9/21(日) 好評発売中
開場13:30
開演14:00
2,500円
(全席指定)
伊賀市文化会館

JULEPSコンサート
~爽やかなハーモニーツツまれて~
6/22(日) 好評発売中
開場13:30 開演14:00
一般 2,500円
小学生以下 1,500円
(全席指定)
伊賀市文化会館

財津和夫
LIVE&TALK
7/19(土) 好評発売中
開場18:00 開演18:30
一般 5,500円(当日500円増)
(全席指定)
伊賀市文化会館

劇団フジミュージカル
「フランダースの犬」
8/3(日) 好評発売中
開場13:30 開演14:00
一般 2,000円
高校生以下 1,000円
(全席自由)
ふるさと会館いが

しまじろう
ゆうえんちへいこう
9/20(土) 7/13(日) 発売
①開場12:00 開演12:30
②開場15:00 開演15:30
1,500円
(全席指定)
伊賀市文化会館

mihimaru GT
mihima LIVEツアー'08
10/12(日) 7/26(土) 発売
開場17:30
開演18:00
5,500円
(全席指定)
伊賀市文化会館

先取りインタビュー

JULEPS (ジュレップス)

6月22日(日)伊賀市文化会館において「JULEPSコンサート」が開催されます。そこで、JULEPSのみなさんにコンサートを前にお話を伺いました。

Q:「象の背中」の主題歌、CMソング、そしてアニメ「ヤッターマン」のエンディングテーマと絶好調ですが、メジャーデビュー前と現在とで特に変わったことはありますか。

A: デビューして何回かテレビに出させていただきました。その度に全国各地からたくさんの方の応援のメッセージをいただいで感動しました。今までは埼玉県内で活動していたので、「遠くの方の心にも歌が届いているんだ。すごいことだな」と。印象的な出来事は、あるテレビ番組にださせていただいた時に大先輩の方々と同じステージに立てたことです。ステージ裏でご挨拶させていただいたのですが、みなさん本当に謙虚で、丁寧に挨拶に答えてくださって感激しました。

Q: バンド名の由来をお聞かせください。

A: レストランバーでアルバイトをしていたリーダー松山がカクテル本をめくって見つけたのが「ジュレップ」というカクテルでした。ミントを使ったさわやかなカクテルで意味は「苦い薬を飲んだ後の甘い飲み物」。メンバー満場一致で決定でした。

Q: 男性ヴォーカル3人に女性のピアノというめずらしい構成ですが、活動の方向性や目標は?

A: ねらって作ったわけではなく、メンバーを集めたらこの編成に落ち着いたという感じです。でもヴォーカル3人がB型、ピアノのめぐがO型というのは、我ながらすごいバラ

ンでメンバーが集まったなと思います(笑)。モットーは聴いてくださる方に幸せな時間をすごしてもらうこと。とにかく「心」を第一に、この4人じゃなきゃできないことを大切にしながら活動していきます。そして世代を問わず愛してもらえるようなアーティストに成長していきたいです。目下の目標は紅白歌合戦です!

Q: 今回のコンサート、どんな内容になるのかとても楽しみです。

A: コンサートはバラードを中心にお送りしていきます。オリジナルはもちろんですが何曲かカバー曲も歌おうと思っています。3人それぞれの声とコーラスワークに注目して下さい。それをめぐのやさしいピアノが包み込んだ時、会場一杯にハーモニーが広がります。JULEPSの世界を楽しみにしてください。(ちなみに座って聴けるコンサートです。)

Q: 最後に、伊賀市の皆さんに何かメッセージをお願いします。

A: 伊賀は初めて伺います。みなさんとお会いするのが今からとても楽しみです。JULEPSの良さは生歌にあると自負しています。コンサートが終わる頃にはきっと、幸せな気持ちになっていただけたと思います。JULEPSの音楽を通して、家族やお友達など、「大切な人」とのコミュニケーションを深めていただければ幸いです。

(広報事業委員 菊野善久)



「こいのぼり、かしわ餅、かぼちゃのおこわ作りに参加して」

4月27日(日)岩倉峡公園において恒例の文化都市協会のイベントに親子で参加しました。

晴天に恵まれ、あざやかに緑の生い茂った中、晴れやかな気分を楽しみながら岩倉峡公園に到着!少し風は冷たいものの心地良い程度でした。

受付を済ませた後、44名が9班に決めていただいてあり、席に着くとお互いの自己紹介から始まりました。

係の人の指示に従い、「かぼちゃのおこわ」作りの火おこしから始まりました。この時、牛乳パックを3cm程度の幅に切った物2~3枚を置き、火を付け、順に木の端切れ・炭を重ねていきますが、この時何故牛乳パックを使うのか?それは油分が多く、火の付きも良く長持ちするというには驚きました。次にかぼちゃをスプーンで繰り抜くのは、子供達の出番でした。繊維が多いので繰り抜くにくかったようでしたが、公園の砂場でのトンネル作りのようかもしれません。火おこしが出来たら、鍋に油を入れ、しめじ・餅米を炒め、ダシ・醤油・ホタテの缶詰で汁気がなくなるまで煮詰めていきます。この時、餅米に十分に汁気を含ませておくのがポイント!蒸した時に、かぼちゃと中に詰めた餅米の火の通り加減で、かぼちゃが煮崩れをおこしてしまうからです。煮崩れがおきたり、崩れてはいけなさと数人がかりで取り出したりと悪戦苦闘している班もありました。もちろん成功した班もあり、拍手喝采でした。

次に柏餅に取り掛かります。餅の中に入れるあんこ・上新粉を混ぜてこねていき丸めるといった事も、子供達は泥団子の要領のように、とても上手で得意気にしていました。丸めた餅を餃子の皮みたいに伸ばしていくのが破れたり、なかなか難しかったようです。

職員の方が豚汁を用意してくれてあり、出来上がったおこわ・柏餅と一緒にいただきながら、失敗談や成功話に盛り上がりました。

食後はこいのぼり作りです。この頃には風が吹き始め、布が飛ばないように押えながら、鉛筆などで下書きをして色を付けました。家では絵の具は使いませんので、ここでは思いっきり楽しみました。色を付けたら木の柵などにかけて乾かします。



乾くまで職員の方の案内で公園内を散策しました。どうやら竹の子があるらしいということで・・・地面から可愛らしくチョンと出ている物もあれば、子供の背丈以上に伸びているの

もあり、間近で見る竹の子に大はしゃぎ! 散策の帰り道は、太陽が当たり、綺麗に生い茂った緑の中歩く子供達の傍らには、川が流れ、遠くに見える吊橋の光景は、絵葉書に見られるくらい感動した事は、今でも脳裏に焼き付いています。

席に戻るとこいのぼりは完成していて、個々にロープにくくりつけました。風があったので元気良く20尾の泳ぐ姿に、「わーっ!」という歓声と共に拍手が沸き起こり、一日の幕を閉じました。

日頃、買って食べる事が多い中、他の人との交流により協力し合って作り上げていく事の大切さも感じ、又、自然とのふれあいや季節に応じた体験もさせていただいてこの上ない喜びと、感謝の気持ちでいっぱいです。

個人では、このような体験もなかなか大変です。イベントの時間もちょうど良く、家に帰ってからでも遊べる時間もありませんし、低料金で内容豊富で次が待ち遠しいです。

職員の方々は、準備の際、試作をしてその中で時間を計り、本番に望むということです。事前に費やす時間も相当な苦労があると思います。家での料理のレポートも増えましたし、この経験により子供達が、何か一つでも心に残る事を感じ取ってくれればと願っています。何度か参加するうちに、顔見知りだと今まで以上に懇親が深まったり、新しい出会いにはお互いの経験話に花が咲いたり・・・出会いに感謝です。

ありがとうございました。

(伊賀市上野桑町在住 藤田智子)



上啓筆 へとさるふ

「豊かなイマジネーション」

水彩画家・テキスタイルデザイナー 伊藤尚美

伊賀の風は、「なんだか素朴で土や木々そして人肌の何とも言えない匂いを含んでそよいでる……」そんな事を、徐々に降り立つ伊賀神戸の駅でひとつ深呼吸をしてはいつも変わらず、感じ入ります。

上野での思い出はとにかく自然と人との関わり。そして知らず知らずに触れていた、暮らしにとけ込む芸術との出会い。小さい頃から俳句が身近にあり宿題に出され指で数えてつくっていた事も、今の仕事での詩的なイマジネーション、想像力を言葉や色にしていく事に少なからず繋がっています。そこかしこで出会う職人さんたちや陶芸家の暮らしぶりもそう。何気なくそばにあるものは、長い時間をかけてしっかりと体が覚えていきます。

私が、大阪で仕事をしていて、ここで出会ったアーティストや出版社、創作に関わる人々に、ちょっと自慢げに「伊賀に遊びにおいでよ」と誘うのもそんな所からです。ただ、田舎でのんびりしているだけでなく、そこに文化があって創造もあるから。同年代の方々も、素敵な空間を伊賀にこしらえて、それぞれにこの土地の良さと結びついては、提案する物を自身でもって試行錯誤しながらがんばっている。そんな人々をとってもありがたく、そしてどこか誇らしげに感じて、もっとみんなに見て感じてもらいたい！と願います。

1人でも多くの方に、この伊賀の衣食住に関わる良さを知ってもらいたい。だからできるだけ目先の事で長く培ってきた物を壊さず、ここにしかない芸術や工芸の世界を気持ち

よく発信できる空間や機会を作っていく事。その忍耐力ときりっと一本筋の通った創造性を絶やさない為にも、外に居る物、その地で住む物それぞれの役割で、元氣な伊賀が在ればいいな。

伊賀で生まれ育った事の喜びと感謝は、歳を追う事に増し、なにより田舎が元氣だと、とっても嬉しくなるのです。



■伊藤 尚美 (いとう・なおみ)

上野市出身。絵は企業カレンダー、広告、CMなどに多数起用され、パリ、アジアなど国内外で発表と共に多くのファンから愛され続けている。絵のような感覚で彩ったテキスタイル〈nani IRO〉のデザイン、プロデュースは多くの女性から支持を得て、インテリアやベビーブランド等に広がりを見せる。現在、女性誌でライフスタイルの提案なども行う。著書「詩うゆびさき先」(青心社)、「絵と色の布でつくる」(文化出版局) その他

夢ing

『和太鼓と私』

青山太鼓保存会 平石 睦

私は今まで色々な習い事をしてきましたが、その中で一番続けられたのは太鼓です。今年で7年目になりますが、やめようと思ったことは一度もありませんでした。それは、たくさんの何でも話し合える仲間がいたからです。太鼓の練習をしていて、つらい時、くじけそうな時もいっぱいありました。そんな時でも仲間がいたから太鼓を続けることができたんだと思います。また、他のチームとの交流などでいろんな地域にたくさんの友達ができ、お客さんに聴いてもらって笑顔や拍手をもらえることが、太鼓を打つ私の元氣・笑顔のもとになっていると思います。

習いだした頃は、ただ楽しいというだけで打っていた太鼓ですが、今では大好きになりました。私は大人になっても太鼓を続けたいと思います。まわりで支えてくれている人へ

の感謝の気持ちを忘れず、聴いてくれた人に笑顔になってもらえる、感動してもらえようような演奏を目指して頑張ります。



伊賀のええもん見つけた



布引山脈から連なる霊山（標高765m）はどっしりとした存在感がある。昔から神が住む山として崇められてきた。霊山の中腹（標高400m）あたりに霊山寺は建っている。山頂付近には、伝教大師が創建したという七堂伽藍があった。しかし、天正の兵災によって、七堂伽藍はじめ多くの資料は焼失した。

▲《オハツキイチョウ》の威容

復興された霊山寺は、焼失をまぬがれた十一面観世音菩薩（秘仏）が本尊、創建から千百年にもなる古刹である。

霊山寺に上がると、堂々とそびえ立つ《オハツキイチョウ》（県天然記念物）の勢いと迫力に圧倒される。《オハツキイチョウ》は、「種子が葉の上にてできる」（『木の大百科』平井信二著）や「イチョウの帰先現象（先祖帰り）」で、形質遺伝による発現」（『イチョウ』今野敏雄著）など特異性を示す記録があり、珍しい品種とされている。幹はゴツ

霊山寺の《オハツキイチョウ》 — 霊山にそびえる巨木 —

ゴツとした木肌に苔むして、長年風雪に耐えてきたことを実感させる。幹回り4.2m、樹高32m、樹齢不明。

境内には、しだれ桜、ぼたん桜など多種類の桜木が約500本植樹され、4月中旬ごろには見事な桜花の競い咲きが見られる。

鳥のさえずりを聞きながら、ゆっくり山道を登ると約1時間後には山頂に到着する。眼下には、緑の山々、民家、工場、溜池、国道と行き交う車



▲ 霊山寺の本堂

などが小粒に美しく見わたせる。山頂付近一帯が、アセビ、イヌツゲの群生地として県天然記念物に指定されている。

霊山の自然の彩りと古刹の奥床しさが心に深く沁み込む。

（広報事業委員 西岡時彦）

霊山寺:伊賀市下柘植3252

山号・法興山、宗派・黄檗宗、本山・万福寺

〔取材協力 霊山寺住職首藤香一氏〕

文化あれこれ春夏秋冬

夏場のポピュラーな和菓子の一つに、この鮎菓子があります。

暑いときには、どうしても餡をつかったものは食指がのびかねるところ、求皮を芯にした鮎菓子は食べやすい痛むこともないので、和菓子屋の定番商品となりました。岐阜は長良川流域、鮎漁の本場が発祥と思われそうですが、鮎のいない地域でも鮎菓子は売られているようなので、いかに日本人が鮎好きかが伺えます。（鯛のとれない伊賀で鯛のおしもんが盛んに使われるのも同じですね。）

鮎菓子を焼くときは、鮎らしくスマートで躍動感がある形に焼き上げなくてはなりません。不手際があると鯛やら鯉か？という姿になってしまいます。焼き印で描く顔も各店各様で、比べてみるのもおもしろいでしょう。そして食べておしまい！ではなく、私達の流すすべての水の向こうに、緑銀色に身を翻して泳ぐ鮎の姿を思い浮かべてみるとしましょうか…。

（伊賀市上野東町在住 中村伊英）

特集 伊賀の食文化

「鮎菓子」



【生地材料】

全卵 200g
上白糖 200g
蜂蜜 20g
味醂 6g
薄力粉 200g（篩ったもの）
重曹 2g（水溶きして入れる）
かたさ調整冷水 120cc前後

【求皮材料】

餅粉 200g（水適量でこねる）
砂糖 400g
水飴 200g

- ①卵を攪拌した所に上白糖をよくすりあわせる。蜂蜜、味醂、水の半分を合わせ、薄力粉を混合。重曹と残りの水で流しやすいかたさに整える。（ポイントは粘りをださないように手早く。生地は冷蔵庫で30分ねかせ）
- ②ホットプレート200℃で薄く焼き上げます。
- ③求皮は水こねたものを40分蒸し、厚手の鍋で加熱して徐々に砂糖、水飴、調整水を加えて練り上げます。片栗粉を敷いたバットにあげさせます。

こだわり人生乾杯

～『源氏物語』輪読会30年～

田村 敏子

今年は『源氏物語』千年紀とか。さる新聞が連載で様々な分野で活躍する人々の『源氏物語』との関わりを紹介していて興味深い。

『源氏物語』の輪読会を30年続けてきた。変体仮名の読み下しに苦闘し、難解な文章を現代語訳しながら読み継いできた私にとっての『源氏物語』は、その細部はすっかり忘却の彼方に消えてしまっているけれど、作者の深い洞察に裏付けられた女の哀しみの物語であった。義母でありながら光源氏と通じた藤壺の哀しみ、自らの子を^な生さず光源氏と明石の上の娘を育てた紫の上の哀しみ、生霊となって葵の上と夕顔を取り殺した六条

御息所の哀しみ、二人の男の間で揺れながら宇治川に入水する破滅の道をたどった「宇治十帖」の浮舟の哀しみ……光源

氏の政敵であった弘徽殿の女御の猛々しさにさえ哀感が滲む。

一回きり、一通りしか生きられない人生だけれど、人生の半分に当たるこの30年、『源氏』と共にいくつもの人生を生きてきたような気がするの、私の密かな思い上がりである。

(伊賀市小田町在住)



「こんなおいしいもん、どこが嫌いなんや」と亡き母は言ったが、こっちは「こんなおいしいもんを平気で食べる者の気が知れん」と思っていた。

長じて娘時代、すごく条件のいい結婚話が持ち上がったが、相手の大好物がうなぎと聞いて、もったいなくもお断りさせてもらった。

事ほど左様に嫌いな物が多いのだが、大好きな物も沢山あるので、格別不自由はしていない。うなぎやトロロやタコが食べられなくなると、死にはしないだろうから……

どちらかと言えば、わたしは和食

要するにわがままなのだろう。きれいな食物はごまんとある。それもほとんど一度箸をつけ、二度と口にしないと、いわば食わず嫌いで、受け付けないのだから、治しようもない。

まず食べられないのが、うなぎ。嫌いになるには何かきっかけがあるものだが、わたしはその記憶がなく幼少の頃からの食わず嫌いだ。子供時代から我家では、土曜の丑の日には、上野一の老舗A亭から、まむし(と、その頃は言っていた)を家族の人数分だけ注文する。が、わたしだけは例外で、ステーキを焼いてもらった。

昔はまだ沢山あった。たまご、バナナ、スイカ、夏ミカン etc. でも、五十代の初めに胆石の手術をしてから体質が変わり、バナナなど買ってきても食べたくなかった。そう、豚肉も嫌いだ。口に合うようになった。菓子のゼリー類は、コーヒゼリーを除いて、まだ食べられない。

各人各様、食文化というものがあ

「食わず嫌い」

北泉 優子



多情 多感

No.18

以来、七十過ぎた今日まで、うなぎを口にすることがない。口にしないと云えば、生まれてこのかた一度も食べていないものがある。たぶん、死ぬまで食べないだろう。それは——納豆だ。うなぎはそうでもないが、納豆は傍で食べられても嫌だ。CMで商品が写ると、すぐにチャンネルを替える。東京の朝食の定番なので「一度食べてごらんよ。すごく栄養があるよ」と勧められたが、頑として拒み、一粒も口にすることはなかった。

党である。否、おふくろの味の田舎料理好みである。貝類はあまりお好みではないが、青魚は大好きだ。しかも食通でも美食家でもない。人間食べなければ、生きてゆけないから、一応は食べる。あまり好きでなかったり、味が気に入らなければ小食になり、美味だったらちよつと食べ過ぎるくらいの食欲である。だから、いくら美味でも行列してまで評判の店へ食べに行こうとは思わない。

食文化の根底にあるのは、互に作り方、食べ方を信頼するという暗黙の了解だ。それが、店の信用というものだろう。

その次はタコ。これは、一度食べて吐き出した。イカは中年になってやっとならるようになった。ほかに、山芋——トロロだ。糸をひき、ネチャネチャとしたものは口に合わない。野菜のオクラ、モロヘイヤもだめだ。

のれんを信じないわけではないが、それゆえ、わたしは外での食事を好まない。ただ独居生活だから、面倒くさい時や、疲れた時は、スーパーやコンビニのお惣菜を買ってしまうけれど、その品は前に一度買って味を確かめたものに限る。

作家・市内在住

参加者募集

ママとベビーの3B体操 第3期

【対象者】 生後3カ月から1才6カ月までの赤ちゃん
 【日時】 毎週火曜日のみ・10回講座
 9月2日(火)～11月4日(火)
 ☆10:00～10:50「あんよクラス」…よちよち歩き
 ☆11:00～11:50「ねんねクラス」…3カ月から歩くまで
 【定員】 各15組限定 ※先着順とし定員になり次第締切。
 【場所】 ゆめドームうへの 軽運動室
 【料金】 5,000円
 【申込方法】 7月2日(水)午前10時より電話受付。
 ※受付初日は、電話受付のみとさせていただきます。
 【申込先】 ゆめドームうへの TEL 22-0590
 【指導者】 福岡和代・藤林美貴子・和田久子
 (日本3B体操協会公認インストラクター)

※第4期、第5期の日程等については、文化都市協会HP又は次号(8/15発行)でお知らせします。

エアロビクス

音楽に合わせた
有酸素運動!
ダイエットにオススメ!



【対象者】 高校生以上
 【日時】 毎週月曜日のみ・5回講座
 受付: 18:30 開始: 19:00～20:00
 ☆第1期: 6月30日(月)～7月28日(月)
 ☆第2期: 8月4日(月)～9月1日(月)
 【定員】 各40名 ※先着順とし定員になり次第締切。
 【場所】 阿山B&G海洋センター アリーナ
 【料金】 2,500円(5回講座)
 【申込方法】 6月22日(日)午前9時より電話受付
 【申込先】 (財)伊賀市文化都市協会 TEL 22-0511
 【指導者】 山下 華子

※第3期、第4期の日程等については、文化都市協会HP又は次号(8/15発行)でお知らせします。

Let's YOGA

代謝アップをはかって
脂肪のつきにくい



“やせ体質”をつくりましょう!

【対象者】 高校生以上
 【日時】 毎週木曜日のみ・10回講座
 受付: 19:00 開始: 19:30～20:30
 ☆第2期: 7月17日(木)～9月25日(木) *8/14除く
 ☆第3期: 10月2日(木)～12月4日(木)
 【定員】 各15名 ※先着順とし定員になり次第締切。
 【場所】 上野運動公園スポーツセンター 1階和室
 【料金】 5,000円(10回講座)
 【申込方法】 6月22日(日)午前9時より電話受付
 【申込先】 (財)伊賀市文化都市協会 TEL 22-0511
 【指導者】 中 依伊子 (パドマ会)

アクアビクス

シェイプアップ&
運動不足解消&
ストレス解消



みんなで楽しく水中エクササイズ!

【対象者】 高校生以上
 【日時】 毎週木曜日のみ・5回講座
 受付: 19:00 開始: 19:30～20:30
 ☆第1期: 7月10日(木)～8月7日(木)
 ☆第2期: 8月21日(木)～9月18日(木)
 【定員】 各30名 ※先着順とし定員になり次第締切。
 【場所】 阿山B&G海洋センター プール
 【料金】 2,500円(5回講座)
 【申込方法】 6月22日(日)午前9時より電話受付
 【申込先】 (財)伊賀市文化都市協会 TEL 22-0511
 【指導者】 米谷 由美

芝生で
サッカーあそび



サッカー大好きなキミも
はじめてサッカーするキミも
みんなで楽しく芝生の上でサッカーあそびしてみよう!
青空の下で芝生に寝ころんだり、運動したらすごく気持ちがいいですよ。
伊賀FCくノ一選手のお姉さんたちや、KMEW伊賀FC選手のお兄さんたちも来てくれるよ。
サッカー大好きっ子、みんなあつまれ～!!



【日時】 平成20年7月12日(土)
 受付 9:00～ 開始 10:00～11:30
 【場所】 上野運動公園競技場
 【対象】 年長さん～小学校3年生まで
 (参加されるお子様の保護者の方も
ご参加いただけます)
 【募集人数】 150名 ※先着順とし、定員になり次第締切
 【参加費】 1人200円 (傷害保険料含む)
 【持ち物】 飲み物、タオル
 【申込方法】 6月19日(木)午前9時より電話受付
 【申込先】 (財)伊賀市文化都市協会
 TEL 22-0511

お問合せ: (財)伊賀市文化都市協会本部事務局 電話 22-0511

参加者募集

タッチ・ザ・スタインウェイ

～世界最高峰のスタインウェイを気軽に弾いてみませんか!～

- ふるさと会館いが (下柘植6243)
7月20日(日) 10:00～17:00
- 青山ホール(阿保1411-1)
8月10日(日) 10:00～17:00
- あやまさんさんホール(川合3370-29)
8月24日(日) 10:00～17:00
- 演奏時間 1枠30分 ※おひとり1枠のみ
・申込者本人の利用に限ります。
・音楽教室等の指導としての利用は出来ません。



- 参加費 500円
・ふるさと会館いが・あやまさんさんホールには1台、青山ホールには2台あります。青山ホールに限り、2台のピアノの場合は2人以上1組1時間で1人1,000円(ただし、8手の場合は1人500円)
・1枠に3名以上(ただし2台の場合を除く)の使用は不可
- 募集人数 各14枠 ※先着順とし、定員になり次第締切
- 申込方法 6月22日(日)午前9時より電話受付
※参加を希望されるホールに直接ご連絡下さい。
- お申込先

●ふるさと会館いが	TEL 45-9125
●青山ホール	TEL 52-1109
●あやまさんさんホール	TEL 43-1125

お問合せ：ふるさと会館いが 電話45-9125 / 青山ホール 電話52-1109

参加者募集

夏休みだよ!

伊賀の化石探検隊
in滋賀

夏休み特別企画として、日帰りバス旅行参加イベント「夏休みだよ!伊賀の化石探検隊in滋賀」を開催いたします。琵琶湖博物館で巨大象の骨格や様々な化石を見学し、琵琶湖周辺で化石採集会を体験していただきます。車内では「化石博士集まれ! ○×クイズ」を実施しますのでお楽しみに!

夏休みの思い出に、自由研究に、一日ゆっくり楽しんでいただける企画ですので、ご家族やお友達と一緒にご参加ください。

化石博士集まれ!

○×クイズに答えて商品ゲット!

- 日 時 ■ 8月10日(日) 8:00～17:30(予定)
- テ ー マ ■ 「琵琶湖博物館見学と琵琶湖周辺化石採集会 & 化石博士集まれ! ○×クイズ」
- 参加料 ■ 一人 2,000円 (保険料、バス代含む)
- 対 象 ■ 小学生以上(4年生以下は保護者同伴)
- 定 員 ■ 先着40名
- 申込受付 ■ 7月12日(土)午前9時より電話22-0511にて受付

※人数に限りがありますのでご了承ください。
※お弁当は各自でご用意ください。



施設利活用事業

～神無月～
満天の星空に心地良く

19世紀ギターとキーボードのしらべ

19世紀ギターとは、ロマンティックギターとも呼ばれ1820年代から1850年代あたりまでのギターを指します。

通常のギターより少し小ぶりですが、大きさに負けない音量と澄んだ音色、芯のある響きは聴く人の心を魅了することでしょう。

めったに聴くことのできない19世紀ギターの音色とキーボードのハーモニーをご堪能ください。



- ★出演者 19世紀ギター 佐々木滋隆 (大津在住)
キーボード マツタケダイスケ (大津在住)
- ★曲 目 禁じられた遊び/ニューシネマパラダイスより
ほか

- ☆開催日時 10月4日(土) 17:30開場 18:00開演
- ☆会 場 史跡旧崇廣堂 (伊賀市上野丸之内78-1)
- ☆料 金 一般 500円 会員 450円
- ☆発売開始 7月21日(日)
- ☆発売場所 市内4ホール、史跡旧崇廣堂

※座席に限りがありますのでお早めにお買い求めください。
※駐車場がありませんので、公共交通機関をご利用ください。



参加者募集

～共演合唱団員募集～

大阪シンフォニカー交響楽団
♪名曲ア・ラ・カルト

平成20年10月19日(日)伊賀市文化会館にて「大阪シンフォニカー名曲ア・ラ・カルト」を開催します。この機会にフルオーケストラと一緒に合唱に参加してみませんか!

- ◇指揮 : 寺岡清高
- ◇ナビゲーター : キダ・タロー
- ◇ピアノ : 大道真理
- ◇管弦楽 : 大阪シンフォニカー交響楽団

◆共演合唱曲

ヴェルディ：歌劇「アイダ」より「凱旋行進曲」
(日本語)

エルガー：行進曲「威風堂々」(英語)

◆練習日

8月24・31日、9月6・21・22日、10月5・11日
時間 19:30～21:30(9/22のみ20:00～22:00)
10月19日(日)本番(11:00リハーサル 15:00開演)

◆練習場所 伊賀市文化会館

◆対 象 高校生以上(練習日に参加できる方)

◆参加料 無料 ◆募集定員 90人

◆申込方法 7月21日(祝)午前9時より電話22-0511で受け付けします。(締切8月23日)
※定員になり次第締切ります。

お問合せ：(財)伊賀市文化都市協会本部事務局 電話 22-0511

ホール・ドーム **これから** 情報

青山ホール

伊賀市阿保1411-1 TEL.52-1109

日時	催し物	入場料	主催・問い合わせ
6/15日 9:45~	歌恋歌謡フェスティバル	無料	カラオケ喫茶 歌恋 ☎52-1848
6/21(土) 10:00~	タッチ・ザ・スタインウェイ	参加費 500円	財伊賀市文化都市協会 ☎52-1109(青山ホール)
7/6日 12:30~	第2回江州音頭七夕フェスタ in伊賀	無料	江州音頭伊賀山会(セイザンカイ) ☎090-3157-3039
8/9(土) 18:30~	ブルーエコー サマーダンスパーティー	2000円 (会費)	青山文化サークル連絡協議会 ☎52-1453

ゆめドームうえの

伊賀市ゆめが丘一丁目1番地の3 TEL.22-0590

日時	催し物	場所	主催・問い合わせ
6/29日 9:00~	全日本クラブカップ選手権大会 三重県予選	第1、第2	三重県クラブバレーボール連盟 ☎090-2347-1091(福岡)
7/6日 9:00~	中瀬地区ソフトバレーボール大会	第1	中瀬地区体育委員会 ☎21-3239(中瀬地区市民センター)
7/13日 9:00~	マックスバリュース中部カップ 第18回全日本ドッジボール選手権 三重県大会マッチアンドボンカレーカップ県予選	第1、第2	三重県ドッジボール協会 ☎0593-78-3920(内田)
7/21(祝) 9:00~	ひゅーまんフェスタ2008 ~ひと・あい・へいわ~	第1、第2	伊賀市・伊賀市教育委員会伊賀市健康委員会 ☎22-9631(伊賀市人権政策課)
7/26(土) 9:00~	市民体力測定	第1、第2	伊賀市教育委員会スポーツ振興課 ☎22-9680
7/27日 9:00~	伊賀ソフトバレーボール夏季大会	第1、第2	伊賀ソフトバレーボール連盟 ☎23-5865(竹腰)
8/9(土) 9:00~	伊賀市スポーツ少年団 スポーツ少年大会	第1、第2	伊賀市スポーツ少年団本部 ☎22-9680(伊賀市教育委員会スポーツ振興課)
8/10日 9:00~	東海家庭婦人バレーボールいそじ大会 三重県予選	第1、第2	三重県家庭婦人バレーボール連盟 ☎23-2333(竹内)

プールオープン!!

次の期間にプールをオープンします。

◇上野運動公園プール

期間 7/21(月)~8/24(日)
時間 10:00~16:00(毎時50分から10分間休憩)
利用料金 一般300円、中学生以下150円、乳幼児50円

◇阿山・大山田B&G海洋センター

期間 開設中~9/15(祝)
時間 ①6/27まで 9:00~17:00
②6/28~9/15 9:00~22:00
※12:00~13:00、17:00~18:00、毎時50分から10分間休憩
利用料金 ①9:00~12:00、13:00~17:00
一般300円、中学生以下150円、乳幼児50円
②18:00~22:00
一般400円、中学生以下200円、乳幼児50円

◇その他

- ①遊具の使用は、利用者数等により禁止する場合があります。
- ②小学校低学年までは保護者同伴でご利用下さい。
- ③オムツのとれていない乳幼児の入水は、プール用オムツを着用して幼児用プールのみ可とします。
- ④気象状況等により開設期間及び時間を変更することがあります。

●編集部だより●

「紫陽花や藪を小庭の別座敷」(元禄七年・芭蕉)
うっとうしい梅雨がはじまりますね、でも「水の国」日本には欠かさないこの時季です。

異常気象による海面上昇、大干ばつ等水に関わる話題が世界中を賑わせていますが、トイレの洗浄や車の洗濯まで水道を使っているこの国はどうでしょうか? 上中下の使い分けをしていた先人の考えまで水に流してしまったのでしょうか。たまにはカタツミのようにゆっくりと紫陽花でも見ながら水の恵みを考えてみませんか。

(広報事業委員 森 正美)

伊賀市文化会館

伊賀市西明寺3240番地の2 TEL.24-7015

日時	催し物	入場料	主催・問い合わせ
6/15日 13:30~	伊賀の国 和太鼓フェスティバル	一般 2,000円 中学生以下 1,500円 (当日500円増)	伊賀の国和太鼓フェスティバル実行委員会 青山太鼓保存会 ☎52-0516 中華料理店 北京
6/22日 14:00~	JULEPSコンサート ~爽やかなハーモニーにつつまれて~	一般 2,500円 小学生以下 1,500円	財伊賀市文化都市協会 ☎24-7015(伊賀市文化会館)
6/29日 14:00~	第15回記念 あい・愛コンサート	前売 500円 当日 700円	あい・愛コンサート実行委員会 ☎090-4085-0919(豊田)
7/6日 13:00~	ひまわりコンサート 太陽に両手ひろげて19th	参加協力券 大人1,200円 小中高 500円 (当日200円増)	上野ひまわり作業所 ☎39-1133
7/11(金) 14:00~	地域福祉講演会	無料	社会福祉法人 伊賀市社会福祉協議会 ☎21-5866
7/13日 13:00~	ピアノ発表会	無料	三響楽器 ☎059-225-3926
7/19(土) 18:30~	財津和夫 LIVE&TALK	5,500円 (当日500円増)	財伊賀市文化都市協会 ☎24-7015(伊賀市文化会館)
7/27日 14:00~	島津亜矢コンサート 「邂逅」	5,500円 (当日500円増)	財伊賀市文化都市協会 ☎24-7015(伊賀市文化会館)
8/6(水) 18:00~	ファーストコンサート 2008	無料	三重県立名張緑丘高等学校(田森) ☎65-1721

ふるさと会館いが

伊賀市下柘植6243番地 TEL.45-9125

日時	催し物	場所	入場料	主催・問い合わせ
6/15日 13:30~	2008年度むらびと塾講演会 「ツキを呼ぶ魔法の言葉」 ~緑を生かす~	大ホール	小学生以上 1,500円	丸山むらびとびと塾協議会 ☎46-0130
7/12(土) 11:00~	スーパー マスクプレイミュージカル ちびまる子ちゃん	大ホール	一般 2,500円 高校生以下 1,500円	財伊賀市文化都市協会 ☎45-9125(ふるさと会館いが)
7/20日 10:00~	タッチ・ザ・スタインウェイ	大ホール	参加費500円	財伊賀市文化都市協会 ☎45-9125(ふるさと会館いが)
8/3日 14:00~	劇団フジ ミュージカル 「フランダースの犬」	大ホール	一般2,000円 高校生以下1,000円	財伊賀市文化都市協会 ☎45-9125(ふるさと会館いが)
8/10日 14:30~	小・中・高生・おじいちゃん おばあちゃん大集合! みんなの仲間の演奏会	大ホール	無料 (整理券要)	伊賀市地域まちづくり協議会実行委員会 事業実行委員長 教育文化部長 中村裕男 ☎45-1911(柘植地まちづくり協議会)

あやま文化センター

伊賀市川合3370-29 TEL.43-1125

日・時	催し物	場所	入場料	主催・問い合わせ
6/21(土) 13:00~	ジュニアエレクトーンフェスティバル& エレクトーンステージ2008	ホール	無料	さわか器 ☎23-8080

伊賀びと川柳

★喝采のどんでん返し忍者館
忍術のように年金消えちゃった
菅山 勇二

その昔蜜狩りせし伊賀の里
高橋せつ子

青田風のせてゆとりの伊賀鉄道
藤井加代子

二十五の菩薩が歩く練り供養
上田公美彦

店先も忍者がのぞく上野町
井ノ上揖男

伊賀焼のつばに命を入れておく
森岡さら代

忍者服後期の私ダメかしら
中川喜代子

次号の締切は7月15日です。投稿いただいた方の中から★印の方に「桂歌丸独演会」のチケットをペアでプレゼントします。伊賀にちなんだ川柳・氏名・住所・年齢・連絡先・必要なら掲載用の柳名をハガキ・FAX・EMAILで下記までお願いします。

お問い合わせ

(財)伊賀市文化都市協会

☎518-0809 三重県伊賀市西明寺3240番地の2

TEL.0595-22-0511
FAX.0595-22-0512
Eメール samazama@bunto.com